



平成24年3月期 決算説明資料

平成24年5月30日



証券コード:1905



平成24年3月期 決算の概要

平成25年3月期 業績見通し

連結損益計算書の概要



- 建築構造物の基礎工事として当社が開発した工法が耐震性や建設残土(産業廃棄物)の少ない環境に優しい工法として評価されたことにより増収
- 増収及び原価の低減に取り組んだことで減益幅は縮小

(単位:百万円)

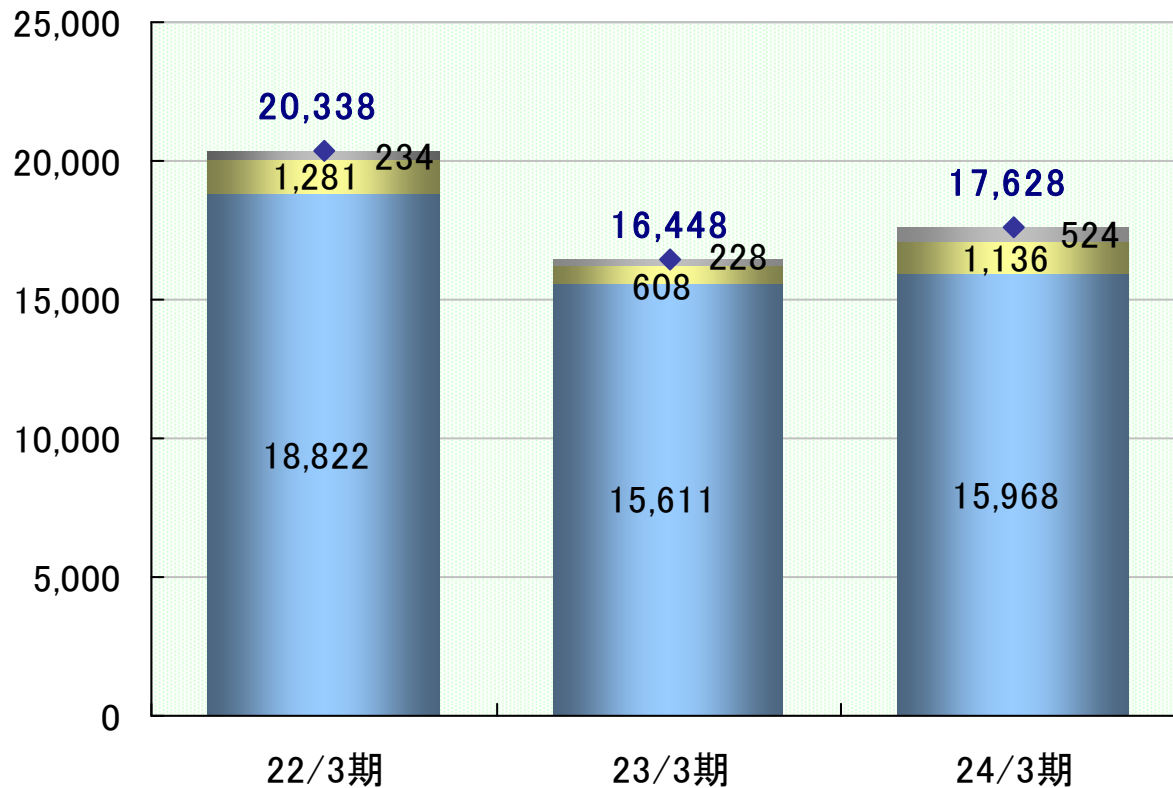
	23/3期	24/3期	前年同期比	
売上高	16,448	17,628	+1,180	+7.2%
売上原価	15,155	16,042	+887	+5.9%
売上総利益	1,293	1,585	+292	+22.6%
販管費	2,092	1,877	△215	△10.3%
営業利益	△799	△291	+508	-
経常利益	△786	△299	+486	-
当期純利益	△735	△327	+407	-

売上高の推移(連結)



■ 建設事業 ■ 建設資材販売事業 ■ 土木建築コンサルティング全般等事業 ◆ 計

(単位:百万円)



➤ **建設事業・建設資材販売事業:**
物流倉庫や学校施設関連などの大型民間建築工事で建設残土(汚染土壌を含む)低減が評価され、当社工法の採用がすすみ増収

連結貸借対照表の概要



- 減価償却費の範囲以内で設備投資をしたことで固定資産は減少したが、流動資産は大型民間建築工事が完成したことなどにより売上債権が増加
- 流動負債は大型民間建築工事が完成したことなどにより仕入債務が増加

(単位:百万円)

	23/3期末	24/3期末	前期末比	
流動資産	11,004	11,767	+763	+6.9%
固定資産	3,538	2,902	△636	△18.0%
資産合計	14,542	14,669	+127	+0.9%
流動負債	4,873	5,422	+549	+11.3%
固定負債	1,916	1,916	△0	△0.0%
(有利子負債)	(1,167)	(1,465)	(+297)	(+25.5%)
負債合計	6,790	7,339	+549	+8.1%
純資産合計	7,751	7,329	△421	△5.4%
(自己資本比率)	(52.4%)	(49.3%)	(△3.1ポイント)	—

連結キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

	[参考] 23/3(前期)	24/3(当期)	当期の主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	△525	△342	✓ 大型民間建築工事が完成したことなどから売上債権の増加により資金が減少
投資活動による キャッシュ・フロー	△41	21	✓ 有形固定資産の取得により資金が減少したものの、定期預金の満期による払戻の収入、有価証券の償還による収入などにより資金が増加
財務活動による キャッシュ・フロー	△82	△47	✓ 長期借入れにより収入があったものの、割賦債務の返済による支出、配当金の支払いなどにより資金が減少
現金及び現金同等物 の増減額	△651	△370	
現金及び現金同等物 の期末残高	5,094	4,724	



平成24年3月期 決算の概要

平成25年3月期 業績見通し

平成25年3月期 連結業績見通し



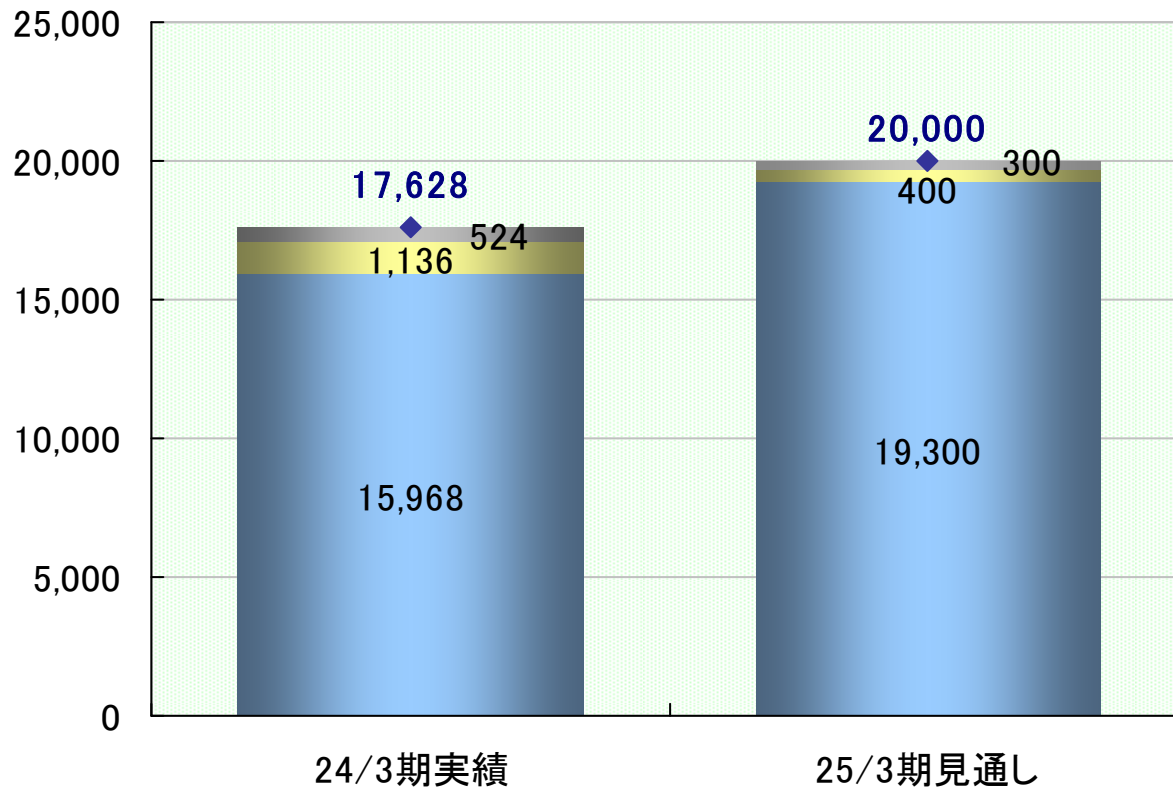
■売上高	《予想》 200億円	24/3期比+23億71百万円(+13.5%)
■経常利益	《予想》 4億円	24/3期比+6億99百万円
■当期純利益	《予想》 1億70百万円	24/3期比+4億97百万円

売上高の見通し(連結)



■ 建設事業 ■ 建設資材販売事業 ■ 土木建築コンサルティング全般等事業 ◆ 計

(単位:百万円)



- **建設事業:**
液状化対策工法の需要拡大、震災復興への貢献、環境負荷低減提案及び免震構造物への積極的な取り組みにより増収の見通し

投資計画等について(連結)



■設備投資額	《予想》 3億50百万円	24/3期比+77百万円(+28.5%) ✓ 受注高増加に備えた投資
■減価償却費	《予想》 4億50百万円	24/3期比△1億26百万円(△22.0%) ✓ 主に施工機械の償却
■研究開発費	《予想》 50百万円	24/3期比+15百万円(+42.9%) ✓ 環境負荷低減及び液状化対策工法開発

会社概要



本社	〒108-8380 東京都港区芝五丁目25番11号
設立	昭和45年7月
資本金	17億1,090万円
代表者	代表取締役社長 徳永 克次
従業員数	連結 345名



ホームページ: <http://www.tenox.co.jp/>

お問い合わせ先: 総務部 IR担当

電話: 03-3455-7758

- 当資料は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づくものであります。
- 経営環境の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は記載の予想値と大きく異なる結果となる可能性があります。